

ポール・ヘニングセンの照明の原点となった
“3枚シェードのPHランプ”の発表90周年記念
「PH3 $\frac{1}{2}$ -2 $\frac{1}{2}$ カッパー フロア」
大塚家具にて期間限定 販売開始
2016年11月25日（金）～ 2017年1月31日（火）

総合インテリア販売の株式会社大塚家具(本社:東京都江東区、代表取締役社長:大塚久美子)は、照明デザイン史上最も画期的出来事のひとつ、ポール・ヘニングセンの“3枚シェードのシステム”が世にデビューして今年で90年を迎えるのを記念し、ルイスポールセンが PH3 $\frac{1}{2}$ -2 $\frac{1}{2}$ フロアランプを銅素材を用いて限定生産する「PH3 $\frac{1}{2}$ -2 $\frac{1}{2}$ カッパー フロア」の展示販売を11月25日（金）より開始します。(2017年1月31日まで3カ月間、世界限定発売)

現在生産中の3枚シェードのPHランプは20種類に及びますが、この銅素材の特別エディションの発売は、美しく快適な照明だけでなく、特別なコレクターアイテムを手に入れる2度とないチャンスを提供します。

■3枚シェードのシステム

ポール・ヘニングセンは、電気が発する光を“手なずける”ことに生涯の大部分を捧げました。電力が生む光を無駄なく最大限に活用する目的で、シェードの形には対数螺旋というカーブを採用し、電球の中心（発光部分）を、3つのシェードのカーブに共通の起点に置きました。そうすることで、電球の光はシェード内側すべての表面で効率良く反射され、光はそれが必要とされる方向に導かれ、同時に、3枚のシェードが眩しい光（グレア）をカットするという、シンプルで画期的なアイデアです。光の計算と照明実験を繰り返した結果、ヘニングセンは最も機能的なものとしてこのランプを完成させたのです。

同年（1926年）、ルイスポールセン社は3枚シェードのPHランプの生産を本格的に開始し、ヘニングセン独自の「室内とひとつをもっと美しく照らしだす“グレア・フリー”の照明」を広めていきました。それ以降、3枚シェードのPHランプはさまざまなサイズと素材を用いて製造され、オフィス、住宅、学校、病院等、あらゆる場所を効率的に美しく照らす照明システムに発展しました。

**louis
poulsen**

PH3 $\frac{1}{2}$ -2 $\frac{1}{2}$ COPPER FLOOR

2017年1月31日までの3カ月間、限定発売

このフロアランプは、磨きあげられた銅素材でできており、時の経過とともに味わい深いアンティークの風合いに変化します。勿論、磨き剤で銅の表面を磨けば、最初の輝きを保つこともできます。また、特別に、トップシェードは2枚目と3枚目のシェードと同じオパール色吹きガラスのものが付属しており、2つの異なる光が楽しめます。銅製シェードを使えば主に下方を照らす落ち着いた照明となり、オパールガラスのトップシェードは部屋の空間を心地よい拡散光で満たします。

メーカー希望小売価格：220,000円（税抜）

電球：E26 電球形LEDランプ 60Wタイプまたは 白熱電球 60W（同梱）
サイズ：Φ330 H1300mm W7.5kg
材質：銅 ポリッシュ仕上 無塗装 乳白吹きガラス 内面フロスト仕上

ポール・ヘニングセンのサインを刻印しています。トップシェードは銅製、乳白ガラス製の2種を同梱しています。



《本件に関する報道関係者お問い合わせ先》

株式会社 大塚家具 PR担当：森 柴田 松崎

TEL：03-5530-5553 / FAX：03-5530-5567

E-mail：koho@idc-otsuka.co.jp